

2025

久留米大学 Kurume University Law Alumni Association

法学部同窓会会報



2025 年号

久留米大学 法学部同窓会会報

Kurume University Law Alumni Association

目次	1
ご挨拶	1-2
会長 / 新学部長 / 前学部長	
学部支援	
学友会の役員に聞いてみました	3
緋フェスタ2024	4
国際政治学科創設30周年記念公開講座	4
職業と社会	5-6
令和6年度 法学部同窓会感謝のつどい	6
令和6年度 あのか祭を終えて	7
法学部パーティー	7
サークル紹介	
ラクロス部	8
創設者インタビュー 幸若 直樹さん	8
大学近況	9
学生プロデュース商品の紹介	
学部支援	
卒業生の抱負	9
大学通信	
就職状況	10
オープンキャンパスのお知らせ	10

同窓会活動

令和6年度 定期総会のご報告	11
令和5年度 活動報告	12
令和5年度 決算 / 令和6年度 予算	12
学部支援	13
法学部先生紹介	
学内支部総会	13
学内支部総会・懇親会	
大学通信	
寄付案内 / 吉弘光男先生 最終講義	14
お悔やみ	14

[表紙の写真について]



～今の大学を伝えたい～
入学式、同窓会総会、緋フェスタ、あのか祭、法学部パーティー、職業と社会、卒業式や学内風景など、今の大学の雰囲気や法学部同窓会の1年間の活動が伝わる写真をセレクトしてみました。



久留米大学法学部同窓会
会長
平 誠一

会報発行によせて

近時、同窓会の総会・懇親会にお子様連れの若い方の参加が増えてきたように思われます。これはとても良い傾向で、積極的に同窓会活動にご参加いただいている証左であると考えています。そして、お連れいただいたお子様方が将来的に法学部へ入学していただけたならば…などと、へんな妄想に取りつかれているこの頃です。

さて、少子化が進む中、久留米大学も例にもれず、学生募集にご苦労されているようにお話を聞いております。本同窓会の運営は、法学部新入生(実際には保護者)の方々よりお支払いいただいている委託徴収金のうちの「同窓会入会金」により賄われております。同窓会としても、新入生増に向けての様々な協力を法学部と行っていく所存です。

令和7年6月7日に同窓会の総会・懇親会を開催いたします。特に懇親会は盛り上がること間違いありませんので、ぜひご参加ください。そして、旧交を温められてはいかがでしょうか。みなさまのご参加をお待ちしております。



教授
小原 清信

新学部長ご挨拶

法学部同窓会の皆様、本年度より吉弘前法学部長の後任として、学部長の職を引き継ぐことになりました。2年間よろしくお願い致します。

まず、学内報告ですが、教員スタッフに関しては、2024年度に着任された教員はありません。退職に関しては、本年3月、刑事訴訟法の吉弘前法学部長が定年を迎えられ、また、労働法の龔教授が他大学転任のため退職されました。両先生には、これまで法学部の教育にご尽力いただき感謝致します。吉弘先生には特任教授として引き続き授業を担当していただきます。

次に行事関係ですが、2024年度は最初からコロナの制限がなく、4月に新入生歓迎合宿を実施しました。チューター諸君は、顧問の在澤先生のもと、途切れていた行事を復活させてくれました。8月には、今や法学部の看板イベントとなった「餅フェスタ」が、前田先生のご尽力のもと10回目を無事に終えました。12月には、「法学部パーティー」が前年に引き続き盛大に行われました。後期には同窓生の皆様による貴重なリレー式授業＝「職業と社会」も行われました。法学部同窓会には常にご協力いただき大変感謝しております。

本学は2028年に創立100周年を迎えます。「百年史編纂委員会」も発足致しました。大学・学部的发展には同窓生の皆様のご協力が欠かせません。今後とも法学部に対する温かいご支援をよろしくお願い致します。



特任教授
吉弘 光男

前学部長ご挨拶

久留米大学法学部卒業生のみなさま、お元気でしょうか。2025年3月末日をもって法学部長という重責から開放されました吉弘です。

就任時は、コロナ禍真っ最中で、制約の中での出発でした。先行きが見えないまま、学生さんのためにはどうしたらいいのかと頭を悩ます日々でした。法学部の教職員と力を合わせて、何とかやり過ごしてきました。その過程で徐々に制約が解除され、今ではコロナ禍前のキャンパスが戻ってきております。「明けない夜はない。やまない雨はない。」という言葉がありますが、本当にその通りだと実感しております。

学内行政の経験も能力もない私でしたが、右に左にブレながらもなんとか2期4年間を完走できたのは、同窓会のご支援があつてのことです。時に厳しく、そして温かい叱咤激励をいただきました。本当にありがとうございました。

無能な私に代わる次期法学部長は小原清信教授です。小原先生は、法学部創設メンバーのお一人で、法学部を愛されている方です。そのような方にバトンタッチできて、ホッとしています。

全国に目を向けると、法学部は決して順風ではなく、本学法学部も例外ではありません。一難去ってまた一難かもしれません。でも、小原先生ならきっとこの法学部を上昇させてくださると思います。そして、そのためにも、同窓会のますますのご支援が必要です。

これからも、何卒よろしくお願い致します。

学友会の役員に聞いてみました 今どきの学友会と同窓会支援

～同窓会と学友会の相互理解のために～



同窓会も
支援している
餅フェスタの
学生たち

法学部同窓会では、活動方針の重要な柱の1つとして、全国大会等ハイレベルな大会に出場する部活動の活動支援を実施しておりますが、支援先である「今どきの学友会」を知る機会も少ないのが現状です。そこで、今回は、同窓生の皆さんに「今どきの学友会」をご紹介します、同窓会と学友会の相互理解につながればと考え、取材を行いました。

まず、同窓生の皆さんに学友会の組織が大幅に再編されていることをご報告します。

同窓生の皆さんの中には、学友会に、体育会常任委員会や学術文化執行委員会などがあった、という記憶があまりでしょうが、この数年で大きく変更になったようです。この2つは総務委員会と組織統合し、総務委員会、代議委員会、あのか祭実行委員会の3つに再編されているそうです。

学友会役員の方々にインタビュー！

今回回答してくれた役員の方々に

- 総務委員会 委員長 高崎 蓮さん 法学部法律学科3年次 福岡県出身
- 代議委員会 前委員長 山口 賢信さん 商学部商学科4年次 鹿児島県出身
- あのか祭実行委員会 委員長 ゴロバノバ メリッサさん 法学部法律学科3年次 大分県出身

Q. 学友会活動をはじめられたきっかけを教えてください。

- 学生生活を充実させ、自分を成長させたかったからです(高崎さん、以下Tさん) ● 先輩の雰囲気よかったですね(山口さん、以下Yさん) ● 友人に面白そうだからやってみようかと誘われ、一緒に始めました(メリッサさん、以下Mさん)

Q. それぞれの組織構成は？

- 総務委員会は委員長、副委員長、会計長、渉外長で構成しています(Tさん) ● 代議委員会は「常任」という枠組みに会計、資格、監査、広報の4つの部署で構成されています。ちなみにサークル活動は代議委員会が管轄し、公認サークル(「1部」と示される)が26部、準公認サークルが27サークルあります(Yさん) ● あのか祭実行委員会に委員長、議長、会計がありそれぞれの役職が働いています。実行委員会に音響、照明、第一企画がついています(Mさん)

Q. 活動をやっている学んだ点や、やっていたよかったと思うところは？

- 組織を動かす難しさや、他大学との交流ができてよかったと思います(Tさん) ● 会議や事務業務など、大学では経験できないことができました(Yさん) ● 人と人のつながり、報連相の大切さや仲間と協力することの大変さが学べてよかったと思います(Mさん)

Q. 久留米大学法学部同窓会が学生活動への支援、「あのか祭支援」や「全国大会出場への支援」などを行っていることをご存じですか？

- 知っています。(Tさん、Mさん) ● 知りませんでした。(Yさん)

Q. 学友会が求める学生支援(久留米大学法学部同窓会が行う支援以外)は何がありますか？

- 課外活動支援(課外活動支援をするにもお金がかかるため、課外活動がうまくできていない学生がいると思います。サークルや部活の課外活動ではなく、学生一人一人が、課外活動ができるようになるとういと思います(Tさん) ● 学食割引、KUポータルアプリ化(Yさん) ● 食支援をお願いしたいです(Mさん)

学生の皆さんの意見を聞いて

今回、学友会の各セクションの代表に学友会活動について、様々な質問を投げかけてみました。同窓会の役員である私も、学友会のことをよく理解していなかったと反省しきりです。そして、学生諸君も組織を動かす難しさ、人とのつながりの重要性や活性化など、社会に出て共通する課題に果敢に取り組んでいることがわかりました。

一方で、注目すべきは、サークル活動を統括する部門の学生が、法学部同窓会が行っている支援を知らなかったと回答されたことです。今回のアンケートで、こうした法学部同窓会の活動を理解していただければ、同窓会の存在意義も高まりますし、サークル活動に参加する学生のモチベーションアップにもつながるのではないかと考えております。

また、「学友会が求める学生支援」については、「学生一人一人に対する課外活動への支援」や「食支援」を求める声がありました。昨今の物価高を反映し、学生生活も厳しいものがあると理解しております。一人一人に届く支援に良い方法がないか、原資も限られる中ではありますが、法学部同窓会でも検討できればと考えます。

さらに、法学部同窓会の準会員資格を持つ学生からは、将来の同窓会活動に「できれば参加したい」との声もいただきました。より多くの同窓生が参加しやすいような雰囲気やイベントを今後も検討していきたいと思っております。

同窓生の皆さんも学生時代に思いをはせつつ、学友会への支援等でよいアイデアがあれば、ぜひ同窓会事務局に御意見をお寄せください。

林田 俊彦(平成4年卒)



2015年に始まった絣フェスタも、今年でついに第10回!今年は、令和6年8月25日(日)に久留米シティプラザで開催。たくさんの方が来場し、イベントを楽しまれました。

目玉は、学生さんがモデルとなった久留米絣のファッションショー。今年は10周年ということで、過去ファッションショーに出演した卒業生もモデルとして参加し、10年間の歩み分かるステージでした。

また、地域で学生たちが実際に藍を育て、染色にチャレンジした「藍プロジェクト」や、マートル(銀梅花)の魅力を伝え地域活性化活動支援を行う「マートルプロジェクト」の発表もあり、久留米の学生らしいフェスタになっていました。



絣フェスタ実行委員長は、今年も昨年に続いて尾関穂奈実さん(3年生)。

「ステージ、司会進行、受付やロビーでの案内、絣商品の販売などを頑張っている学生達の取りまとめは苦勞もあったけれど、みんなで助け合って成功できたのは楽しかったです。来年以降の後輩たちに引き継いでいければ嬉しいです」とお話ししてくれました。参加された学生さんたちも一生懸命に笑顔で接客されていたのが印象的でした。苦勞もあると思いますが、貴重な経験は、きっと社会に出てからも生きるはずですよ。

今年は9月15日(祝)久留米シティプラザで開催予定。
皆さんぜひ足を運んでみてください。

動画サイトURL Youtube 絣フェスタ公式サイト



植松 徹也 (平成8年卒)

国際政治学科創設 30 周年記念講座が開催されました

久留米大学では、本学の有する専門的・総合的な教育機能及び研究成果を社会に開放・還元し、地域文化の向上に貢献することを目的として、公開講座を開講しております。

2024年に国際政治学科創設30周年を記念し、「21世紀の国家と「私たち」の危機」と題し、全8回にわたり市民公開講座が開催されました。

本講座は、当学科の特色である多角的な視点と国際的な視野を活かして国内外の現実に直面するさまざまな課題を取り上げるものです。

21世紀を生きる「私たち」が直面している危機を世界(グローバル)と地域(ローカル)の視点から俯瞰し、国家やさまざまな共同体で起きている秩序の変動や精神の動揺を分析し、私たちはどう生きるべきか、思想的視座をどう構築していくのかをテーマに講演されました。

質疑応答では、参加者が講演者の提示した情報や視点に対して積極的に質問されており、一層の理解や知識を深められていらっしゃる様子が見られました。



橋本先生



松田先生



前田先生

取材:事務局

職業と社会

平成24年度より、法学部後期授業として「職業と社会」が始まりました。法学部では、現役学生への支援のため、様々な分野で社会人として活躍されている法学部のOB・OGの方たちを講師としてお招きし、就職活動のエピソードや現在の仕事で心掛けていることなどのお話をいただいています。法学部同窓会もこの講義を支援しております。

講義終了後には、講師の方を囲んで学生たちが討論を行うなど、積極的に参加する姿も見られました。卒業生の体験談を直に聞くことの出来る貴重な機会である「職業と社会」は学生たちにとって実りのある授業となっているでしょう。

今後も多岐にわたる講師を推薦していきますので、同窓生の皆様のご協力をお願いいたします。

第1回 (9/27)



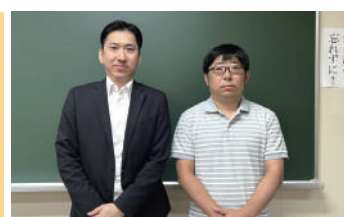
柴田 亮太 (平成26年国際政治学科卒)
風土テック

第2回 (10/4)



左から 藤田 卓 (平成31年国際政治学科卒)
総合メディカル
山本 照久 (令和4年国際政治学科卒)
日本赤十字社

第3回 (10/11)



左から 原田 康隆 (平成10年国際政治学科卒)
ホテル日航福岡
吉田 博文 (平成12年法律学科卒)
福岡地方検察庁

第4回 (10/18)



左から 藤江 建人 (令和5年法律学科卒)
宮崎銀行
水本 可椰子 (令和6年法律学科卒)
宮崎市役所
新地 美里 (令和6年国際政治学科卒)
ハッピーハウス

第5回 (10/25)



左から 広滝 未奈 (平成31年国際政治学科卒)
久留米広域消防本部
淵脇 空良 (令和4年国際政治学科卒)
久留米広域消防本部

第6回 (11/1)



左から 桐明 真一 (平成21年商学部商学科卒)
福岡銀行
井手 明日香 (平成29年国際政治学科卒)
福岡市役所
柴田 里紗 (平成29年国際政治学科卒)
三井住友銀行

第7回 (11/8)



左から 北原 奨 (令和2年国際政治学科卒)
塩田中学校教諭 (嬉野市)
芳賀 武仁 (令和2年国際政治学科卒)
牟田山中学校教諭 (久留米市)
松永 絹子 (令和2年国際政治学科卒)
イオン九州

第8回 (11/15)



左から 古賀 大翔 (令和6年法律学科卒)
ナフコ
徳淵 竣也 (令和6年法律学科卒)
鶴屋百貨店
吉田 大河 (平成31年法律学科卒)
京セラ

第9回 (11/22)

井上 莉穂 (Riho Inoue) (平成30年国際政治学科卒)
福岡銀行
荒谷 愛美 (Aimi Araya) (令和3年法律学科卒)
廿日市税務署

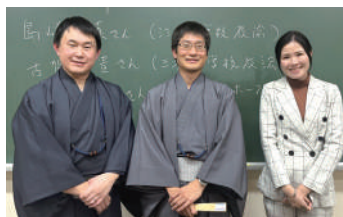
(第9回はお名前、お勤め先のみ)

第10回
(11/29)



左から 寺井 聡子(平成29年法律学科卒)
エントリーサービスプロモーション
妻木 隆晟(平成31年法律学科卒)
フジテックス
井上 諒亮(平成30年法律学科卒)
門司税関

第12回
(12/13)



左から 古賀 久貴(平成29年国際政治学科卒)
三猪中学校教諭(久留米市)
島崎 一真(平成29年国際政治学科卒)
江南中学校教諭(久留米市)
宮本 紋華(平成29年国際政治学科卒)
ホープ

第13回
(12/20)



左から 幸野 憲道(平成6年法律学科卒)
九州情報大学
下川 裕太郎(平成23年法律学科卒)
日本電気(NEC)
稲貝 諒翔(平成24年法律学科卒)
こころことばアカデミー

第14回
(1/10)



左から 富田 周平(平成30年法律学科卒)
テレフレックスメディカルジャパン
草場 公晴(平成22年商学部商学科卒)
久留米市議会議員
松壽 正(平成12年法律学科卒)
マルカート司法書士事務所

第15回
(1/17)



左から 梶島 朋裕(平成6年法律学科卒)
梶島労務管理事務所
古川 雄司(平成26年国際政治学科卒)
久留米大学

※第11回は都合により非掲載
勤務先は登壇時の情報

川口 彩夏(平成23年卒)

令和6年度 法学部同窓会感謝のつどい

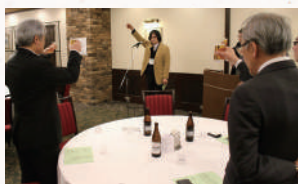
日 時：令和7年2月21日(金) 場 所：ハイネスホテル久留米 カメリア

2月21日19時～ハイネスホテル久留米にて、法学部後期授業『職業と社会』感謝のつどいが開催されました。講師として登壇された同窓生、法学部の先生方、同窓会理事メンバーによる、感謝のつどいを開催いたしました。

担当教員の前田先生による発案で始まったこの授業も13年目を迎えました。当時、リーマンショックで学生の採用が減り、学生に向けた就職支援になるようなカリキュラムを発案されたそうです。

当初は90分(1コマ)の授業を1人で担当されてたそうで、講師選びでのご苦労があったエピソードを披露されました。現在は1コマ3人の構成で、卒業生と就職で内定を得た4年生が登壇しています。同窓会からも、登壇者を推薦しています。近年では、登壇された方で有名企業に就職されたり、市長に当選されたこともご報告されました。総勢30名ほどの参加があり同窓生である講師が互いのお仕事について情報交換するなど、大変有意義な会となりました。

開催にあたりまして、前田先生はじめ大学関係の方々、講師の皆様には年度末のお忙しい時期にもかかわらず参加頂きましたことに厚く御礼申し上げます。



木下 博和(平成7年度卒)

令和6年度あのか祭を終えて



第57回あのか祭は台風の影響で開催が危ぶまれましたが、みなさまの協力により無事開催することができました。今年のスローガンは「Rise As ONE～さらに向こうへ～」です。このスローガンには「一つの目標に向かって全員が協力してより良いものを成功させよう」という意味と、「毎年行われているあのか祭を当たり前と思わず、協力してくれた関係者のみなさまに対する初心を忘れずに日々感謝し精進していく」という意味を込めています。

1日は雨天によりスケジュールが大幅に変更されるなど、数々の問題が発生しましたが、みなさまのご協力のおかげで無事乗り越えることができました。2日は晴天に恵まれ、ステージ企画やバザー出店など多くの学生や地域のみなさまと熱く盛り上がり、来場者の方々にも楽しんでいただけたのではないかと感じました。

最後になりますが、第57回あのか祭を開催するにあたり、多大なるご支援ご協力を賜りました、各企業、団体、大学職員他、関係各位のみなさま、並びに地域住民のみなさまに謹んで御礼申し上げます。

あのか祭執行委員会 渉内部長 馬淵 快斗



法学部パーティー



令和6年度「法学部パーティー」が、令和6年12月11日(水)に『御井学生会館3階ミーティングルーム』にて開催されました。

学生や教職員が多数参加する中、終始和やかな雰囲気で行われました。

まず吉弘学部長(当時)の挨拶があり、同窓会からの挨拶・乾杯の音頭によりスタートしました。パーティーでは、久留米大学のボランティア団体『のだめ弦楽合奏団』による合奏が、この場を大いに盛り上げました。

パーティーが進む中で、学生チューターによる司会進行のもと、恒例のビンゴゲームが行われました。教員等から多数提供された様々なビンゴの景品は大好評で、高額景品であるAmazonギフト券では一際大きな歓声が上がりました。

限られた時間の中ではありますが、飲み物を手においしい料理に舌鼓を打ちながら、会話が弾み、楽しく有意義な時間を過ごすことが出来ました。



村井 健太郎(平成3年卒)

ラクロス部

LACROSSE



Q ラクロス部のこれまでにについて教えてください。

A 久留米大学男子ラクロス部 Vespania(ベスパニア)は1994年創部で昨年創部30周年を迎えました。一時期は九州内でも名門の強豪校でしたが、10年程前には部員5名程まで減り廃部の危機でした。OBや指導者の皆様のご支援により現在は約50名程の大所帯になり古豪復活に向けて活動しています。

Q 大会成績

A 2024年度は九州地区新人戦サマーカップ優勝(20年ぶり) Aチームも決勝進出争いをしましたが、最終成績4位。

Q 活動の中で苦労したこと、していることはありますか

A 九州地区はラクロスの競技は大学から始める学生ばかりなので新入部員の獲得が一番の壁です。特にコロナ禍の2~3年間は対面勧誘ができず非常に厳しかったです。対外試合を増やすために、中四国地区や関西地区への遠征も積極的に行っているので移動距離や遠征資金等もアルバイト等で工面しております。

Q 活動して良かったことを教えてください

A 日本では競技人口がそれほど多くない為、リーグ戦で対戦する他大学や社会人チームとの合同練習や合同遠征合宿、ユースチームの活動等の交流の機会が多く、ラクロス仲間が各地に出来ることは財産です。

御井キャンパスのグラウンドが昨年、全面人工芝グラウンドにリニューアルされ、リーグ戦等の公式大会もホーム開催できたり、全国でもTOPクラスの練習環境に恵まれて部員も幸せです。

Q 今後に向けてチーム、選手の目標を教えてください

A 古豪復活と九州リーグ制覇、日本代表輩出です。

Q 同窓会員へメッセージをお願いします

A 2027年男子ラクロスのワールドカップが日本で開催、2028年ロサンゼルス五輪でラクロスは正式種目と、これから益々注目される競技です。創部30年を迎えた男子ラクロス部を今後とも応援よろしくお願ひします。



創設者さんにインタビューしてみました



幸若 直樹さん

平成10年卒 法律学科卒

Q 学生時代に最も印象に残っていることは?

A 大学入学後、男子ラクロス部を創部。(最初は愛好会からスタート)4年間主将を務め、部員も50名超えの強豪校へと成長し全国大会に3度出場しました。3、4年生の頃は神原ゼミ代表で新入生オリエンテーションのチューターとして企画実行委員会で積極的に活動を行いました。

Q 現在の状況についてお聞かせください。
趣味・休日の過ごし方・社会貢献していること etc

A 現在は3社の代表取締役社長を務めています。趣味は国内外のミュージアム巡りです。カリブ海バハマの海賊博物館、エジプトのカイロ博物館、イタリアのポンペイ遺跡博物館、箱根の箱根駅伝博物館が印象的でした。久留米大学男子ラクロス部でGM兼ヘッドコーチを務め、指導者復帰歴9年目になります。昨年おかげ様で創部30周年を迎えました。

Q 法学部同窓生の皆さんへのひとこと

A 私は久留米で生まれ、久留米で育ち、今も久留米に住んでおります。全国出張、海外出張も多いですが、ダントツ久留米が一番好きな所です。母校久留米大学御井キャンパスは昔と比べると駅も校舎もグラウンド等も素晴らしい環境に変わりました。機会があれば、母校を訪れてみて下さい。懐かしの校門からの並木道を歩きながら、若きあの頃を思い出し原点にかえってみるのもたまにはいいかもですね。



学生プロデュース商品の紹介

「そっくる」って何ですか？「そっくる」は、絣フェスタの藍プロジェクトに所属する学生たちが久留米絣織元の坂田織物と共同開発した商品です。



開発に向けて

今回はまず、大学教職員へのアンケートにより人気の出そうな商品をマーケティングし、快眠をテーマにしたグッズへのニーズを発見しました。通常、就寝時は靴下を脱ぎますが、久留米絣の特性である「夏は涼しく、冬は暖かい」という長所を生かして、「寝るとき専用の靴下」を作ることに。

より良い商品を作るために、睡眠学の専門家である内村学長にヒアリングを実施、更にモニタリングも行って試作品を改良しました。その結果、「肌触りがよく、足元が温かい」という評価を得ることができ、色も4色取り揃え、好みの色や柄を選べるようにしました。

また、久留米絣の良さを全国に知ってもらうため、通常の商品ではなく、久留米市のふるさと納税返礼品にチャレンジしました。

学生たちは、企画、打ち合わせ、試作品、モニタリングに1年をかけ、広川町の織元が久留米市から出品することが可能かを久留米市役所に向いて確認するなど、商品開発の苦労も体験しました。

周知について

PRのために、絣フェスタの各イベントや、3月に地場産くるめで開催された「藍・愛・で逢いフェスティバル」の地域連携ブースにおいても、出品の告知と宣伝を行いました。「そっくる」は久大エンタープライズから出品され、4月3日時点で楽天・特設サイトに掲載されました。ふるさとチョイス・ふるなび・ANA・ふるさと納税百選についても、順次掲載される予定です。同窓生のみなさんもぜひご検討ください。

「そっくる」についてのHP

<https://www.kurume-u.ac.jp/campus-life/topics/activities/6785dda293efecc920fb1edb/>



卒業生の抱負

松永 奏子さん



私は、裁判所書記官を務めている父に憧れて、自分も同じ道に進みたいと考え、法学部へ進学しました。そして、入学当初から、心に決めていた1つの目標がありました。それは、4年後の卒業の際、「入学当初の自分に誇れる大学生活を送ろう」ということです。

しかし、馴染みのない土地で、初めての一人暮らしということもあり、上手くやっていくことができるのか、という不安な気持ちもありました。そのような中で、今の成長した私の姿があるのは、久留米大学で素敵な方々と出会い、数々の貴重な経験をさせていただいたからです。

1つ目は、チューター活動で代表を務めたことです。吉弘先生、神原先生、在澤先生にサポートいただき、学部行事の運営を行いました。組織で働くことの難しさを痛感しましたが、報連相と自分の行動に責任感を持つことがいかに重要か、という社会人に欠かせない基礎を学

ぶことができました。

2つ目は、家庭裁判所でのボランティア活動です。大藪先生にお声がけいただき、少年友の会の学生ボランティアとして、非行をした少年たちと一緒に社会奉仕活動を行いました。

コミュニケーションの取り方に苦労したこともありましたが、場の状況を把握し、主体的に動くという力を身に付けることができ、自分自身の成長にも繋がりました。

また、在澤先生には、チューター活動以外にも、4年間の専門演習や法職課程で、民法をはじめとした論述対策など、数多くお世話になりました。進路相談の際も、いつも「焦らずたゆまず怠らず」というお言葉をかけて下さり、公務員試験中の私の心の支えとなりました。

そして、4月からは、入学当初からの夢を叶えることができ、裁判所事務官として勤務します。社会人となり、様々な困難に直面することもあるかもしれませんが、初志貫徹という姿勢を忘れず、挑戦し続けられる人間でありたいです。これまで私に関わってくださった全ての方々に感謝し、より一層精進してまいります。

就職状況

2025年3月卒業の法学部生の進路決定状況等は、ゴールデンウィーク明けに大学のホームページなどでの公開となりますが、本学(文系学部)の卒業生に対する求人数も前年に引き続き1万件を超え、売り手市場の中、選り好みしなければ就職できるといった状況でした。そのような溢れかえるほどの情報の中から、如何にして自身の就職活動の軸に沿う情報を見つけ出すか、その力を身につけることが就職活動のカギになると思います。佐賀県内のホテルを会場とした一泊二日の就職合宿の開催や、160社を招いての学内合同企業説明会等、学生が広い視野を持って就職活動を行えるよう、様々な支援行事を開催しています。

2025年3月法学部卒業生の主な就職先

- (株)九電工
- トヨタモビリティパーツ(株)
- (株)佐賀銀行
- 熊本国税局
- 福岡県警察
- 穴吹興産(株)
- イオン九州(株)
- 福岡県信用組合
- 佐賀県庁
- 佐賀県警察
- セキスイハイム九州(株)
- (株)イズミ
- 東京海上日動調査サービス(株)
- 福岡市役所
- 東京消防庁
- (株)よかタウン
- 福岡トヨタ自動車(株)
- 日本郵便(株)
- 福岡市役所
- 東京消防庁
- (株)三好不動産
- 九州三菱自動車販売(株)
- (株)バンダイナムコアムーズメント
- 久留米市役所
- 長崎消防局
- アイリスオーヤマ(株)
- (株)九州マツダ
- JALグランドサービス(株)
- 宗像市役所
- 自衛官
- 福岡県公立学校教員
- 福助工業(株)
- (株)武田メガネ
- (株)マイナビ
- 鳥栖市役所
- ほか
- (株)ふくれん
- (株)ヤマダホールディングス
- 佐銀リース(株)
- 白石町役場
- (株)ヤクルト本社
- (株)西日本シティ銀行
- 日本年金機構
- 八代市役所
- 西日本鉄道(株)
- (株)筑邦銀行
- 佐賀県信用保証協会
- えびの市役所
- (株)日立ソリューションズ西日本
- (株)十八親和銀行
- 福岡高等裁判所
- 日向市役所

就職・キャリア支援課

文系5学部志願者対象

KURUME UNIVERSITY

OPEN CAMPUS 2025

オープンキャンパス

7.19 SAT / 8.10 SUN 開催

場所 久留米大学御井(みい)キャンパス

久留米大学 入へ、地域へ、そして世界へ。

お問い合わせ
久留米大学入試課
福岡県久留米市御井町1635
TEL: 0942-44-2160

詳細は6月下旬頃
大学ホームページでお知らせ

令和6年度 定期総会のご報告

令和6年6月1日(土)に、御井学生会館にて令和6年度の定期総会を開催いたしました。

同窓生23名の出席を得て、木下博和氏(平成7年卒)の司会により、吉田博文氏(平成12年卒)が議長、伊藤政智氏(平成14年卒)が副議長を務めました。上程された議案は、以下のとおり第1号議案から第4号議案までありましたが、すべて可決承認されております。

総会後は懇親会を開催し、同窓生やそのご家族、来賓を含めて100名を超える方々にご参加いただき、楽しいひと時を過ごしました。

令和7年度の定期総会に関しましては、令和7年6月7日(土)に実施する予定にしております。その後、懇親会を開催いたします。旧交を温める機会ですので、みなさまのご参加をお待ちしております。



議案

- 第1号議案 令和5年度活動報告
- 第2号議案 令和5年度決算報告及び監査報告
- 第3号議案 令和6年度事業計画
- 第4号議案 令和6年度予算

[令和6年度 法学部同窓会 組織図]



令和6年6月1日現在

令和5年度 活動報告

令和5年	
4月 1日	法学部入学式
14日	広報部会(令和4年度第3回)
27日	4月理事会
5月 11日	総務部会(総会準備)
19日	総務部会(総会準備)
27日	5月理事会
29日	総務部会(総会準備)
6月 3日	6月理事会
3日	法学部同窓会 定期総会・懇親会
10日	千歳会
7月 1日	7月理事会
3日	連合同窓会
14日	けやき会
9月 2日	千歳会
10日	餅フェスタ2023
10月 7日	広報部会(第1回)
7日	10月理事会
29日	ホームカミングデー
11月22日	学内支部会
12月 9日	国際交流懇親会
13日	法学部パーティー

令和6年	
1月 27日	広報部会(第2回)
27日	1月理事会
2月 7日	総務・財務合同部会
16日	「職業と社会」感謝のつどい
3月 16日	広報部会(第3回)
16日	3月理事会
21日	法学部卒業式

*11月24日、12月22日、1月6日「職業と社会」への支援

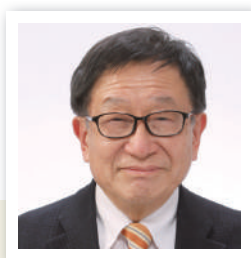
令和5年度 決算 / 令和6年度 予算

(単位:円)

支 出			
款	項	令和5年度 決算	令和6年度 予算
事業費		3,926,699	7,680,000
	旅費・交通費	395,100	800,000
	会議費	51,734	200,000
	総会費	673,112	1,000,000
	渉外費	1,650	100,000
	印刷費	0	30,000
	会報費	1,880,649	2,600,000
	広報費	77,020	1,100,000
	支部対策費	70,000	200,000
	あのか祭援助費	200,000	200,000
	補助費	370,000	1,100,000
	事業対策費	207,434	250,000
	奨学費	0	100,000
事務費		1,959,520	3,375,000
	人件費	1,346,321	2,400,000
	福利厚生費	34,790	60,000
	事務局維持費	214,666	300,000
	通信運搬費	105,557	200,000
	消耗品費	25,041	100,000
	雑費	24,400	200,000
	備品費	200,000	100,000
	被服費	0	0
	支払手数料	8,745	15,000
積立金支出		3,000,000	2,000,000
	基本金支出	0	0
	事業積立金支出	3,000,000	2,000,000
予備費		66,370	424,819
小計		8,952,589	13,479,819
次年度繰越金		5,431,319	0
合計		14,383,908	13,479,819

収 入			
款	項	令和5年度 決算	令和6年度 予算
会費収入		8,730,000	8,040,000
	入会金	8,730,000	8,040,000
	会費	0	0
利息収入		6,090	8,500
	預金利息	6,090	8,500
雑収入		25,000	0
	雑収入	25,000	0
未払金			
	未払金	0	0
小計		8,761,090	8,048,500
事業積立金取崩		0	0
前年度繰越金		5,622,818	5,431,319
合計		14,383,908	13,479,819

法学部先生紹介



小原 清信先生

1. 就任年月日 1988年4月1日
2. 出身地 山口県
3. 専門分野
行政法
4. 趣味・マイブーム
趣味:トランペット
マイブーム:語学(とりわけTOEIC)
5. 自己紹介
仏独の公法から研究を始めました。上村先生と公務員試験対策グループBeamteを運営しています。
近年はTOEICにハマリ、コーチングを始めました(990満点はまだですが、老眼と戦いつつ受験しています。)
6. 法学部卒業生にひとこと
法学部のシーラカンスです。14年間の法科大学院所属中も学部授業は担当していました。卒業生の皆様が各方面でご活躍されていることをとてもうれしく思います。



森 茂樹先生

1. 就任年月日 2000年4月1日
2. 出身地 「出身地」は東京。ただし「出生地」は埼玉。物心ついてからは神奈川県。
3. 専門分野
近代日本政治外交史
4. 趣味・マイブーム
鉄道旅行(コロナ以降自粛中)、猫動画を見ること、酒全般(最近は特にワインテイस्टینگ)
5. 自己紹介
主に、戦争の時代の外交や、政府と軍部の関係について研究しています。正直、「なんでこんなことを研究しているんだ」と思うぐらい気が重い話が多いです。
6. 法学部卒業生にひとこと
大学で学んだことが卒業後すぐに役立つのは稀で、10年以上経ってから意外なところで思考や判断のヒントになることが多いようです。

学内支部総会・懇親会



令和6年11月8日(金)、久留米市東町にある「月光浴」にて久留米大学法学部学内支部総会および懇親会が開催されました。来賓として学部長(当時)である吉弘先生をはじめとし、小原先生、上村先生、善家御井学舎事務部長の4名にご出席いただきました。今回の出席者は、来賓を含め総勢13名で、大いに盛り上がりました。

総会では、学内動向の説明、同窓会活動の報告、学内支部での今後の取り組みについての報告が行われました。学内支部としては、在学生支援として「職業と社会」への積極的な支援の継続、学内支部職員相互の親睦を目的とした忘年会または新年会の開催、支部総会、「櫛会」への参加呼びかけを継続することが承認されました。また、令和7年4月以降に創立100周年記念募金事業への積極的な協力を要請することとなりました。

総会終了後の懇親会では、おいしい料理を楽しみながら、さらに親睦を深めることができました。今後も益々の発展のために従来の活動を堅持しつつ、参加者を増やし、学内支部会による縦および横のつながりをより一層深めていければと考えております。

大久保 武 (令和5年卒)

新時代を拓く久留米大学募金



新時代を拓く久留米大学募金では、8つの用途から、寄付者の皆さまのご希望に沿ったものを選んで寄付することができます。「大学が抱える課題と一緒に解決したい」「新時代を拓く学生たちの活動を支援したい」という想いを持って大学を応援してくださるサポーターを募集しています。

■使 途

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1 奨学金制度の充実 | 5 地域貢献の推進 |
| 2 学術研究の推進 | 6 大学病院・医療センターの充実と発展 |
| 3 国際交流の推進 | 7 教育研究施設整備（旭町） |
| 4 スポーツ文化活動の支援 | 8 教育研究施設整備（御井町） |

■寄付金額

単回寄付	継続寄付
個人 1口 1万円以上	〈クレジットカード決済〉
会社等法人 1口 10万円以上	1口2千円以上（年間）※会社等法人を除く

ご寄付いただいた皆さまに

**感謝の気持ちを込めて
特典をご用意いたしました！**

寄付特典一覧

「寄付特典」の企業様、店舗様を募集しています

「新時代を拓く久留米大学募金」の寄付特典企業として提携いただける企業様・店舗様を募集しています。提携いただいた企業様・店舗様は、寄付者特典カードの提携先として広報誌やウェブサイトでご紹介させていただきます。大学関係者や地域住民に貴社の活動や商品をPRするチャンスです！地域とのつながりを深め、学生たちの未来を応援する取り組みにぜひご参加ください。



提携企業・店舗特典

- ・寄付者全員に「寄付特典一覧」を配付
- ・久留米大学広報誌での紹介
- ・ホームページでの紹介
- ・登録料無料

【寄付および提携に関するお問い合わせ】

総合企画部総合企画課基金推進室
TEL：0942-31-7530（平日 8:30 - 17:00）
募金の詳細については、ホームページをご確認ください
[<https://kikinkurume1.studio.site/>] [久留米大学 募金](#)

吉弘光男先生 最終講義

2月15日(土)に吉弘光男教授の最終講義が御井本館1階11A 教室で行われました。

吉弘教授は九州大学大学院を修了後、名古屋と北九州の大学の教員を経て、2003年に久留米大学法学部に赴任されました。2004年からは法科大学院の教員となられ、その後また法学部に復帰され、2021年4月から法学部長の職にあります。本年3月末で専任教員を退職されますが、その後も特任教授として講義・ゼミは続けられます。法学部では慣例により、専任教員を退職される時に、最終講義をしてもらいますので、今回も慣例に従って、最終講義をしていただきました。

当日は、学部の同僚の教員や現役学生の他に、法学部や法科大学院の卒業生など多数の方々に参加され、大変盛況でした。



まず荒井功副学長によるご挨拶、森尾亮教授と大藪志保子教授による詳しい経歴と業績の紹介の後で、吉弘先生の最終講義が行われました。その講義は「冤罪と刑事法」と題されたもので、大学・大学院時代の恩師である横山晃一郎先生の思い出について触れた後、様々な冤罪事件を紹介しながら日本の刑事手続・刑事司法の問題点を指摘され、冤罪をなくすという実践課題について熱く語られました。

最終講義修了後は、コロナ禍で実施できなかった懇親会を久しぶりに開催することができました。

神原 和宏（法学部教授）



お悔やみ

令和7年1月21日、名誉教授である大家重夫先生がご逝去されました。先生は、文部省(現・文部科学省)を退官後、法学部の創立メンバーとして教授に就任され、法学部長などの要職を歴任されました。また、著作権法の大家(たいか)として、学会をリードされていました。

ここに、生前のご活躍へ思いを馳せながら、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

平 誠一（平成11年卒）



令和7年度 総会・懇親会のお知らせ

令和7年度の総会及び懇親会を下記要領にて開催いたします。
参加可否については、Googleフォームにて受け付けております。
是非、みなさまのご参加お待ちしております。

記

日時：令和7年6月7日（土）
総会：14：00～（受付時間13：30～）
千歳会館2階 大会議室
懇親会：16：00～
御井学生会館3階 ミーティングルーム
Googleフォームはこちら↓



抽選でクオカード3,000円分が5名の方に当たります！！



同窓会事務局より

住所変更について

同窓生の皆様で、現住所の変更がありましたら、同窓会事務局までご一報いただくか、右記のQRコードよりお知らせください。また、住所変更を依頼したのに実家に会報が届いている、改姓を依頼したのに旧姓のままになっているなど、変更が反映されていない方がいらっしゃいましたら、再度ご変更のご連絡をいただけないでしょうか。ホームページ、お電話などでも受け付けております。近況報告だけでも是非お知らせください。



同窓会会報への 投稿について

近況報告やゼミ会、または職場の取材をして欲しい、会報に広告を掲載したいetc.会報への投稿をお待ちしています。その他、お問い合わせなどありましたら下記連絡先までお気軽にお知らせください。

法学部同窓会 役員の募集

同窓会では、役員になって一緒に活動をしてくださる同窓生の方を募集しています。興味がある方は下記連絡先までお知らせください。

支部会・同期会の 立ち上げ支援について

同窓会では支部会や同期会の立ち上げの支援を行っています。支部会、同期会の立ち上げをお考えの方がいらっしゃいましたら下記連絡先までお知らせください。

編集後記

今回は、コロナ禍以降、初めて実施した本格的な対面での総会・懇親会となりました。ご参加いただいた皆様の笑顔と交流が私たちの絆を一層深めてくれたと感じています。

本号では、多くの卒業生の活躍や思い出を共有することが出来たと思います。皆様からの温かいメッセージやご支援に心より感謝申し上げます。今後も、法学部の発展と同窓生の皆様の輝かしい未来を祈りつつ、より充実した内容を目指してまいります。

広報部：川口彩夏

発行所 久留米大学法学部同窓会
〒839-8502 久留米市御井町1635
TEL 0942(43)5164
URL <https://kurume-hougakubu-dousoukai.jp>
E-mail krm-hou-dou@khh.biglobe.ne.jp
発行人 平 誠一
発行日 令和7年5月1日
印刷所 株式会社 久大エンタープライズ



Facebook



同窓会HP QRコード



Instagram